

12/31 16:13

足りないコロナ病床

入院先なし入所者死亡

埼玉・介護施設 家族「延命不要」書面

新型コロナウイルス感染拡大で病床が逼迫する中、クラスター（感染者集団）が発生した埼玉県戸田市の市立介護施設で入所者の入院先が確保できない状態になっている。重症でも入院先確保が困難との説明を保健所から受けているといい、施設では、27日に脅職に持病があった80代男性、29日にも持病がある別の80代男性の死亡が確認された。他の感染者も酸素マスクを付けて隔離されているという。

施設職員の一人は29日、電話取材に「施設の医師が

感染者の家族に説明し、重症化した場合に延命措置をしないなどの書面も交わしている。現状は厳しいです」と話した。

この施設には現在89人が入所。17日以降、看護師や職員ら8人と入所者10人の感染が判明した。

施設によると、県の保健所から、重症者でも入院先確保は大変困難な状況▽無症状の入所者は隔離待機となる——との説明を受けていた。27日に死亡した男性の家族からは「（容体が悪化した場合）救急搬送して延命措置を希望しない」と話す。

広島の時短要請
来月17日までに
2週間延長

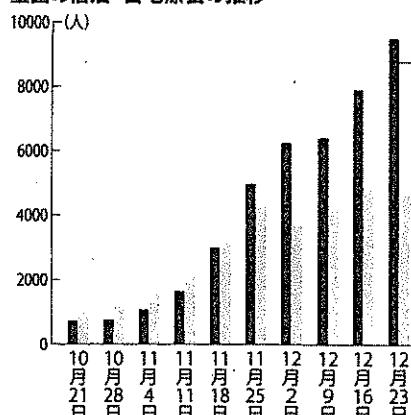
新型コロナウイルスの感染拡大に歯止めがかかるないとして、広島県の湯崎英彦知事は29日、広島市中部で酒類を提供する飲食店に対する営業時間の短縮要請を、2021年1月17日まで延長すると発表した。当初は3日を期限としており、2週間の延長になる。延長要請に応じる「一店舗当たり44万円、休業を選んだ場合は54万円の協力金を追加で支給する。要請は12月17日に始まり、対象地域は流川・葉研究地区などを含む一帯。営業は午後8時まで（酒類提供は午後7時まで）とし、期間を通して応じると協力金72万円（休業には82万円）を店側に支払う。【中島昭浩】

【鷲頭彰子】

(2/31毎日)

コロナでも入院せず 2カ月で8倍

全国の宿泊・自宅療養の推移



※厚生労働省の資料から

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、感染しても自宅やホテルなどで療養する人が急増している。2カ月前は1776人だったが、今月下旬には8倍の1万4262人になった。コロナ用病床の不足が背景にあるが、自宅療養などの増加はリスクも伴う。神奈川県や愛知県では今月、ホテルなどで療養中の2人の感染者が亡くなった。自宅やホテルの安全をいかに確保するかが課題になっている。

焦点

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、感染しても自宅やホテルなどで療養する人が急増している。2カ月前は1776人だったが、今月下旬には8倍の1万4262人になった。コロナ用病床の不足が背景にあるが、自宅療養などの増加はリスクも伴う。神奈川県や愛知県では今月、ホテルなどで療養中の2人の感染者が亡くなった。自宅やホテルの安全をいかに確保するかが課題になっている。

自宅・宿泊療養手探り

次々と対応を変えてくる。

神奈川県は今月7日から陽性者を対象に独自のポイント制度を導入。75歳以上

65歳以上の高齢者／基礎疾患がある人／妊婦などとしてきたが、厚生省は11月、感染者の急増を受けてこの基準を緩和した。

入院調整が間に合わないほど病床が逼迫／医師が入院の必要がないと判断／保険所が丁寧な健康観察を実施——という条件を満たせば、例外的に宿泊・自宅療養を認めるこれを都道府県に通知した。これを受け、各自治体は

50代感染者 ホテルで死亡

今月11日、神奈川県厚木市のホテルで療養していた50代男性が急性心管肺炎で死亡した。男性は療養中、パルスオキシメータで血中酸素飽和度を自ら測定。基準よりも低い数字が出た。しかし、約2カ月後の12月23日時点になると宿泊は、例外的に宿泊・自宅療養を認めるこれを都道府県に通知した。これを受け、各自治体は

健康観察一層強化

今月11日、神奈川県厚木市のホテルで療養していた50代男性が急性心管肺炎で死亡した。

男性は療養中、パルスオキシメータで血中酸素飽和度を自ら測定。基準よりも低い数字が出たことを異常に連絡したが、医師が駆けつけたところではなく4時間後に心肺停止の状態で見つかった。神奈川県は症状に応じた段階の患者振り分けなど独自の「神奈川モデル」を構築し、先進的な取り組みを進めてきた。今回の事例を担当の責任者はどう受け止めたか。(神奈川モデルを作った医師の阿南英明・県医療危機対策統括官)



阿南英明氏

には本当に申し訳ない。1回の健康観察などでは金を担保してきたつもりだが、その中でズボッと落ってしまうケースがあった。ただ、県内は全国で10万人あたりの病床数が一番少なく、全ての感染者を医療機関に入れたら医療崩壊してしまう。宿泊施設や自宅で療養するひとは避けられないと思う。

——死亡した男性は血中酸素飽和度が低い状態だったが、医師の診断は行われなかった。

◆測定の解説というのは難しい。一時的に低い値が出来ることはあることだ。1回の測定だけではなく、呼吸回数や息苦しさなどをトータルで判断するのが医療の世界だ。(亡くなった男性は)血中酸素飽和度が80%台だった。普通なら顔が真っ青になって錯乱状態みたいになるが、男性は話していたという。だから「数字が間違っているのではないか」と考へてしまつたのでは」と考へてしまつたのでは」と考へてしまつたのでは

ス」と呼ばれ、経験のある看護師こそ陥りやすいことだ。——対応次第で救えたのではないか。

◆今回の事案は、「死」した男の死は医療の指標として酸素飽和度を提供できなかつたことに最大の「抜け」があった。神奈川で

性が血中酸素飽和度の数値を伝えたのに、病院に行くチャンスを提供できなかつたことに最大の「抜け」があつた。神奈川で

事案は、死亡した男性は血中酸素飽和度が低い状態だったが、医師の診断は行われなかった。

◆実際のところ、現場の負担は相当なものだ。健康観察に返事をしてくれない人は多いし、病院と通つて拘束力もなく、部屋などに踏み込むのは容赦ではない。しかし、健康観察をされないと強化して、これまでやってきていた1回の健康チェックに加え、1回2回、電話でも空否確認など課題も少なくない。

【島田信幸、木下翔太郎】

新型コロナウイルスに感染した比較的軽症の入院患者を受け入れるホテルに入る人たち(東京都中央区)で4月月曜日撮影

の酸素飽和度を測定する」とを求める。酸素飽和度は記者会見で、「大切な家族に感染させまい、軽症や無症状の方には宿泊療養をへモグロビンが酸素と結合している割合を示すもので、96~99%が標準値」とされる。ホテルなどには看護師が常駐し、体調が悪化した場合は医療機関につなげられる。ホテルなどには看護師が常駐し、体調が悪化した場合は医療機関につなげられる。ホーリーなどには看護師が常駐し、体調が悪化した場合は医療機関につなげられる。ホーリーなどには看護

状者については宿泊療養と自宅などで経過観察にルスオキシメーターで血液宿泊療養を認める運用を始めた。看護師が常駐し、体調が悪化した場合は医療機関につなげられる。ホーリーなどには看護

状者については宿泊療養と

自宅などで経過観察にルスオキシメーターで血液宿泊療養を認める運用を始めた。看護師が常駐し、体調が悪化した場合は医療機関につなげられる。ホーリーなどには看護

状者については宿泊療養と